

江南市長旗 第14回 スポーツ少年団 バレーボール交流大会 要項

- 1 主催 江南市スポーツ少年団本部
- 2 主管 江南市スポーツ少年団 バレーボール運営委員会
- 3 後援 江南市教育委員会 江南市バレーボール協会 中日新聞社
- 4 協賛 (株)ミカサ、サカエスポーツ本店、マクドナルド江南平和堂店
- 5 趣旨 6年生の良き思い出になる大会を開催し、近隣の仲間との試合を経験する機会と、より伸びるための交流を深め、仲間意識と連帯感を高めることにより、スポーツ少年団活動を一層豊かなものとし、地域におけるスポーツ少年団活動の活性化を図ることを目的とする。
- 6 日時 平成30年 2月24日(土)・2月25日(日)
受付 9:00 開会式 9:30
- 7 会場 江南市民体育会館 競技場
- 8 参加資格 ① 平成29年度 日本スポーツ少年団に登録している団員及び指導者。
② 交流大会日程に耐えられる強健心身の持ち主で、保護者に参加の承諾を得た団員であること。
③ 指導者のうち1名は有資格者(認定員、認定育成員)であること。または、主催役員で推薦されたチームであること。
④ 原則として、6年生を中心とした女子チームであること。
⑤ スポーツ安全保険に加入していること。
- 9 チーム編成 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
但し、6年生が13名以上いる場合に限り、6年生全員の登録を認める。
- 10 競技規則 平成29年度(財)日本バレーボール協会制定6人制競技規則による。
別に定める小学生バレーボール競技規則を用い、さらに本交流大会競技規則を採用する。
- 11 競技方法 ◎ 2月24日(土) 16チームによるブロック戦で予選を行ない、各ブロック1位・2位チームが決勝トーナメントに進む。
各ブロック3位・4位チームが交流トーナメントに進む。

◎ 2月25日(日) 決勝トーナメントと交流トーナメント
- 12 代表者会議 平成30年2月4日(日) 午後7時30分～ 江南市民体育会館
- 13 使用球 平成29年度日本バレーボール協会公式試合球【軽量4号球ミカサ】を使用する。
- 14 表彰 決勝トーナメント、優勝チームに、優勝旗・賞状・賞品を授与する。
決勝トーナメント、準優勝チーム、第3位チームには、賞状と賞品を授与する。
交流トーナメント、1位チームには賞状(敢闘賞)を授与する。
- 15 申込方法 ① 出場チームの代表者は所定の様式により、平成30年1月27日(土)迄に下記連絡先へ申込むこと。
② 江南市条例第1号江南市個人情報保護条例(平成15年3月24日施行)により、参加選手の「同意の意思」は「大会申込書」で行なう。
- 16 参加料 2,000円(代表者会議 当日に、徴収致します。)
- 17 傷害 傷害については応急処置を行なうが、その後の責任はスポーツ安全保険の範囲内とする。
- 18 連絡先 〒483-8061 江南市高屋町清水118
江南市民体育会館内 江南市スポーツ少年団事務局(担当:前田)
TEL:0587-55-5261 FAX:0587-54-2679
- 19 詳細問合せ先 江南市スポーツ少年団バレーボール運営委員会
委員長 小出 友文 携帯:090-6619-9317

江南市長旗 第14回 スポーツ少年団バレーボール交流大会 競技規則

- 1 1日目：16チームによるブロック戦(1ブロック4チームで予選)・・・1試合は2セットマッチ
1,2セットは、21点を先取したチームが、そのセットの勝者となる。(20対20となった場合も同じ)
各ブロックの上位 2チーム、計8チームが、2日目の決勝トーナメント戦に進出する。
各ブロックの下位 2チーム、計8チームが、2日目の交流トーナメント戦に進出する。
各ブロックの順位は、①セト率 ②ポイント率 ③選手5名による抽選により決定する。
2日目の各トーナメントはフリー抽選とする。(2日目の開始式に抽選します。)
- 2 2日目：決勝トーナメント戦・交流トーナメント戦・・・3セットマッチ
1,2セットは、21点、3セットは15点先取したチームがそのセットの勝者となる。
但し20対20(14対14)になった場合は、いずれかのチームが2点リードするまで続けられる。
- 3 参加申込後の選手登録の追加及び変更は、認めません。
登録選手は試合ごとに異なる12名でメンバーを構成することができる。
- 4 トスは、前の試合1セット終了後、本部席前にて行なう。
第1試合は、開会式終了後に本部席前で行なう。
- 5 公式練習は、2日共、そのチームの最初の試合だけ行なう。
- 6 1日目、第1試合の主審・副審・線審・スコアラーは第8試合のチームから、第2試合以降は
前の試合の両チームが担当する。
2日目、第1試合の主審・副審・線審・スコアラーは第3試合のチームが担当する
第2試合以降は、主審・副審は前の試合の両チームより出し、線審・スコアラーは負けチームが担当す
- 7 決勝トーナメント戦の決勝・準決勝は記録をつける。
- 8 審判は、各団指導者の協力で行なう。
- 9 吹笛は、舞台側のコートを長、出入口側のコートを短とする。
- 10 ベンチへの飲料水の持込はストローで給水するボトルタイプをお願いします。
(但し、上記以外でも飲料水が床にこぼれないタイプのものであれば可とする。)

その他 注意事項

- ◎ 入場行進を行ないますので各チームは、スポーツ少年団旗を持参して下さい。
- ◎ 各チームの控え席は、競技場の2階に設けますので指定された場所をお願いします。
- ◎ 昼の休憩時間は、一斉には取りません。各チームで試合に支障の無いよう取って下さい。
- ◎ 競技場内から出るときは、必ず下履きに履き替えて下さい。(トイレに行く場合など)
- ◎ フラッシュを使用する写真撮影は、禁止とします。(選手宣誓や表彰に関する撮影は除く。)
- ◎ 体育館駐車場・玄関ドア・更衣室前通路においては、ボールの使用並びに準備運動は禁止します。
- ◎ 車の駐車は、指定された場所以外は、絶対にしないで下さい。